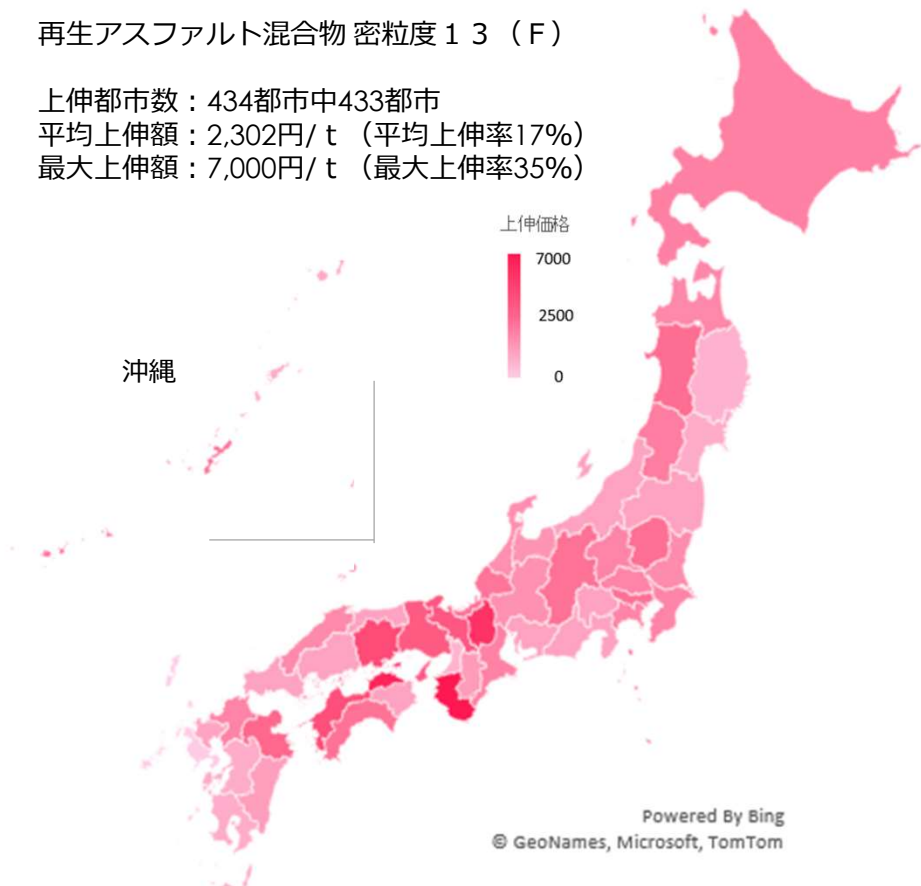


中東情勢の影響により**ストアス、アスファルト混合物（合材）**が**大幅上伸**、各地で**過去最高値を更新**！

## Web建設物価2026年6月号・7月号合材上伸都市 (比較2026年1月号)

再生アスファルト混合物 密粒度 13 (F)

上伸都市数：434都市中433都市  
平均上伸額：2,302円/t (平均上伸率17%)  
最大上伸額：7,000円/t (最大上伸率35%)



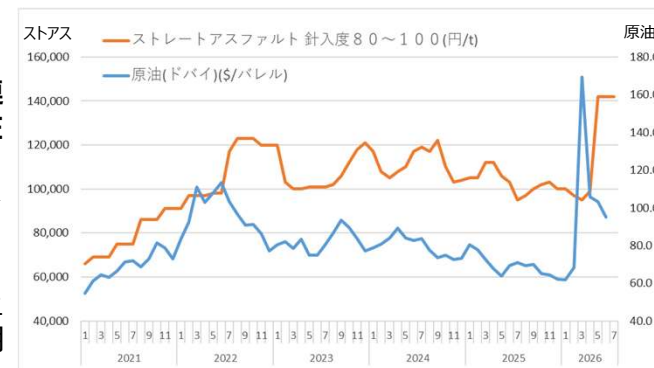
中東情勢の影響により原油価格が上伸している。メーカー各社は、ストアス仕入れ価格・輸送コストの上昇に見合う販売価格とすべく、強腰を堅持した値上げ交渉を実施。2026年1月号比較で軒並み大きく上伸。

## 価格推移 都市：東京（東京14区）

◇**ストアス**  
原油価格とストアス価格は概ね連動しているが、**タイムラグが存在**する。2022年前半の原油高騰（110\$/バレル超）を受け、ストアスは同年7～8月に急騰。2025年後半から2026年にかけて中東情勢の影響を受けて原油が再び上昇すると、ストアスも2026年6月号で142,000円/tと**過去最高水準**に達している。

◇**再生アスファルト混合物**  
密粒度13、東京14区価格は、2022年1月号から2026年7月号との比較でストアス高騰に加え、輸送コストや人件費等の上昇を受け大幅に上伸、**約49%上昇し、過去最高値水準**で推移している。

ストアス・原油価格の過去5年推移



ストアス・再生合材の過去5年推移



## 出荷量

合材・ストアスともに長期的な**減少傾向**を示している。合材は2013年をピークに2025年には約32%減、ストアスは2012年から2025年には約57%減。震災復興需要による一時的な増加が見られたものの、その後は市場の縮小が続いている。

ストアス・合材出荷量

